

手書きされた製造伝票の電子化をシステム化、いつでもどこでも製造伝票の参照が可能に

導入企業様

事業内容	半導体パッケージ基板の製造・販売	利用者	全部門
対象業務	製造伝票参照	利用形態	<input checked="" type="checkbox"/> Web <input checked="" type="checkbox"/> C/S

×

導入前の課題



■ 電子化するのに多くの時間が必要

- スキャナで電子化したファイルをロットNoや品番を付けて名前を変更して登録するのに、担当者は多くの時間がとられ、ファイルの間違いも発生していました。

■ 大量のファイルから探すのが大変

- 問題が発生した際に、関連する部署の担当者が大量のファイルから条件に該当する製造伝票を探し出すのに多くの時間がとられてました。

■ 手書きで紙に記載された情報が不明

- 製造中に伝票に手書きされた付帯情報はシステムに未登録であった為、後から検索する手段はありませんでした。



○

導入後の効果



■ まとめスキャンするだけ！時間も大幅短縮に

- 担当者は複数枚の製造伝票を一括でスキャンするだけで、システムが印字バーコードを元に自動分割してPDFファイルに変換、ファイル名も印字バーコードを元に自動変換します。

■ いつでもどこでも伝票参照が可能に

- 電子化（PDF）された製造伝票は、ブラウザでどこの端末からも参照可能になり、基幹システムとの連携で様々な条件での検索もできるようになりました。

■ 手書き情報の検索も可能に

- 手書きされた付帯情報を登録する機能を追加し、重要な手書き情報は後からシステムでの検索を可能にしました。

